

令和7年度 岐阜県全国がん登録勉強会

演習問題

2025年7月

岐阜大学医学部附属病院 全国がん登録室

0.目次

- 1.「全国がん登録」の届出対象について
- 2.「全国がん登録」の届出対象となる疾病について
- 3.「全国がん登録届出票」の患者基本情報について
- 4.「全国がん登録届出票」の腫瘍情報について(1)(2)(3)(4)(5)
- 5.「全国がん登録届出票」の初回の治療情報について(1)(2)

1.「全国がん登録」の届出対象について

■以下の例は、自施設から届出すべき症例ですか。解答欄に○又は×を記入してください。

	症例	解答
1	自施設で「がん」と診断。精査・加療のため他施設へ紹介した。	
2	自施設で慢性疾患の治療中に、他施設で「がん」と診断。 自施設では「がん」について何も行っていない。	
3	自施設にはけがのリハビリのために入院したが、「がん」も併発しており、投薬を行っている。	
4	詳しい病理診断は行われていないが、臨床症状から「がん」であろうと診断。 経過観察を行い、カルテ上も悪性腫瘍の記載があった。	
5	過去に「がん」の届出をした患者について、がん以外の疾病による死亡診断を行った。	
6	過去に「がん」の届出をした臓器において、以前とは異なる組織形態の「がん」が独立して発生していると診断した。	

2.「全国がん登録」の届出対象となる疾病について

■2024年症例の場合、ICD-O-3.2における次の病理組織名は、全国がん登録に届出が必要な疾病ですか。解答欄に○又は×を記入してください。

	形態コード	形態用語	和訳形態用語	解答
1	8150/3	Pancreatic endocrine tumor, NOS	膵内分泌腫瘍, NOS	
2	8335/1	Follicular carcinoma, encapsulated, NOS	ろ胞癌, 被包性, NOS	
3	8580/3	Thymoma, NOS	胸腺腫, NOS	
4	8832/1	Dermatofibrosarcoma protuberans, NOS	隆起性皮膚線維肉腫, NOS	

3.「全国がん登録届出票」の患者基本情報について

- 以下の設問について、届出票の各欄にはいずれの情報を記入するのが適切ですか。
解答欄に適切と思われる選択肢を記入してください。

問 1

氏名欄には、いずれの姓を記入するのが適切ですか。

a

当該腫瘍診断時の姓

b

届出票作成時の姓

解答

問 2

診断時住所欄には、いずれの住所を記入するのが適切ですか。

a

当該腫瘍診断時の住所

b

届出票作成時の住所

解答

4-1.「全国がん登録届出票」の腫瘍情報について(1)

- 次の原発部位に「がん」が発生した時、側性はいずれを選択するのが正しいですか。
解答欄に正しい選択肢のコードを記入してください。

側性	1.右	2.左	3.両側	7.側性なし	9.不明
----	-----	-----	------	--------	------

	局在コード	原発部位	解答欄
1	C80.9	原発部位不明	
2	C61.9	前立腺右葉	
3	C38.4	胸膜(左側)	
4	C44.9	皮膚、NOS	

4-2.「全国がん登録届出票」の腫瘍情報について(2)

■2024年症例の場合、次の原発部位と病理診断結果の組み合わせである時に、ICD-O-3.2の形態コードはいずれを記入するのが正しいですか。解答欄に正しい選択肢のコードを記入してください。

	原発部位	病理診断	形態コードa	形態コードb	解答
1	胃又は大腸	高分化癌	8000/31	8140/31	
2	胃又は大腸 <u>以外</u>	低分化癌	8020/33	8000/33	
3	膵臓	腺癌	8140/3	8500/3	
4	消化器系	消化管間質腫瘍	8936/1	8936/3	
5	—	B細胞リンパ腫, NOS	9590/36	9591/36	
6	骨髄	前駆B細胞リンパ芽 球性白血病, NOS	9811/3	9835/3	

4-3.「全国がん登録届出票」の腫瘍情報について(3)

■次のような「がん」の診断・治療に関わる情報がある場合、治療施設はいずれを選択するのが正しいですか。解答欄に正しい選択肢のコードを記入してください。

治療施設	1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介又はその後の経過不明 2. 自施設で初回治療を開始 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設を受診 8.その他
------	---

	診断・治療に関わる情報	解答
1	他施設で「がん」と診断され自施設に紹介。 自施設では初回治療を施行せず、別の施設に紹介した。	
2	他施設で初回治療として外科手術と放射線療法を行うことが計画され、他施設での外科手術の後に自施設で放射線治療を行った。	
3	自施設での検査結果から「がん」を疑い、他施設へ紹介。 他施設での確定診断・初回治療終了後に、自施設でフォローを行うことになった。	
4	自施設に救急搬送された患者。 死後、Ai(オートプシー・イメージング:死亡時画像診断)でがんと診断した。	

4-4.「全国がん登録届出票」の腫瘍情報について(4)

■次のような「がん」の診断根拠に関わる情報がある場合、診断根拠はいずれを選択するのが正しいですか。解答欄に正しい選択肢のコードを記入してください。

診断根拠	1.原発巣の組織診	2.転移巣の組織診	3.細胞診
	4.部位特異的腫瘍マーカー	5.臨床検査	6.臨床診断
			9.不明

	原発部位	診断根拠に関わる情報	解答
1	C61.9 前立腺	PSA検査の結果が高値のため、前立腺がんと診断。	
2	C42.1 骨髄	末梢血を検体とする検査で骨髄異形成症候群と診断。	
3	C34.3 肺下葉	他施設から経過観察を依頼された、肺腺がんの初回治療終了後の患者。 紹介元からの診療情報提供書には診断方法は書かれておらず、 自施設でも検査は行っていない。	

4-5.「全国がん登録届出票」の腫瘍情報について(5)

■以下の症例の場合、各欄にはいずれのコードを記載するのが適切ですか。

解答欄に適切と思われる選択肢を記入してください。

問 1

脳腫瘍の診断で手術を行ったが、術後に肺癌の脳転移であることが判明した場合の、
原発部位・局在コードはいずれが適切ですか。

a

C71.9 脳, NOS

b

C34.9 肺, NOS

解答

問 2

胃体部のTubular Adenocarcinoma, well differentiated type、m癌(粘膜癌)
という診断であった場合に、形態コードと進展度の組み合わせはいずれが適切ですか。

a

(形態コード) 8140/21
(進展度) 400 上皮内

b

(形態コード) 8211/31
(進展度) 410 限局

解答

5-1.「全国がん登録届出票」の初回の治療情報について(1)

■次の症例について、「進展度・治療前」及び「進展度・術後病理学的」はいずれを選択するのが正しいですか。解答欄に正しい選択肢のコードを記入してください。

進展度・治療前	400 上皮内	410 限局	420 領域リンパ節転移	430 隣接臓器浸潤	440 遠隔転移	777 該当せず	499 不明	
進展度・術後病理学的	400 上皮内	410 限局	420 領域リンパ節転移	430 隣接臓器浸潤	440 遠隔転移	660 手術なし・ 術前治療後	777 該当せず	499 不明

	症例	解答	
1	自施設で骨髄異形成症候群と診断。経過観察を行っている。	進展度・治療前	
		進展度・術後病理学的	
2	自施設の検査でS状結腸の上皮内管状腺癌と診断。 精査・手術のため他施設に紹介した。	進展度・治療前	
		進展度・術後病理学的	

5-2.「全国がん登録届出票」の初回の治療情報について(2)

■次の症例について、「進展度・治療前」及び「進展度・術後病理学的」はいずれを選択するのが正しいですか。解答欄に正しい選択肢のコードを記入してください。

進展度・治療前	400 上皮内	410 限局	420 領域リンパ節転移	430 隣接臓器浸潤	440 遠隔転移	777 該当せず	499 不明	
進展度・術後病理学的	400 上皮内	410 限局	420 領域リンパ節転移	430 隣接臓器浸潤	440 遠隔転移	660 手術なし・ 術前治療後	777 該当せず	499 不明

	症例	解答	
3	自施設で左乳房上外側部の浸潤性導管癌、T1cN1M0と診断。 自施設で化学療法施行後に外科手術を施行した。	進展度・治療前	
		進展度・術後病理学的	
4	大腸がんの疑いで他施設へ紹介し、診断・治療を受けた患者について、自施設で経過観察を行った。 他施設からの診療情報提供書には、S状結腸の腺癌、「cT2N0M0」「pT2N2aM0」の記載があった。	進展度・治療前	
		進展度・術後病理学的	